

学校だより
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標=キーワード
重点生活目標

「思いをもちかかわり合う」
「あいさつがひびき合う学校・地域」

あすなろ

No.13 令和元年 12 月 26 日

長小の今年(令和元年)の漢字は、「絆」

校長 日吉美矢子

早いもので、明日から冬休み、令和元年も残すところあと5日間となりました。児童の皆さんにとっては、どんな1年だったのでしょうか。毎年、日本漢字能力検定協会が今年の世相を表す漢字一字を全国から募集していますが、今年の漢字1位は、新元号にちなんで、令和の「令」でした。「令和」という新たな時代に希望を感じた1年であり、また、今年は台風19号など大型台風にも見舞われ、警報発「令」、避難命「令」等が出された年でもありました。

さて、長小でも、昨年に引き続き、今年1年を振り返る意味で、「長小の今年の漢字」を決めました。昨年の漢字を覚えていますか？みんなの力と力を併せて楽しい思い出がたくさんできた年という意味を込めて、協力の「協」が選ばれました。今年の漢字は何でしょうか。まず、5・6年生一人一人に、今年を表す漢字を書いてもらいました。笑、友、楽、仲、絆がベスト5に選ばれました。この中から、全校児童の投票で決めました。何と、1047名中、約半数の505名が投票した漢字がありました。今年の長小の漢字1位は絆という漢字でした。2位は仲128票、次は笑127票、友126票とほぼ同数でした。

「絆」という漢字は、日本でも、今年の漢字に選ばれた年がありました。それは、8年前の2011年、3月11日に東北地方で東日本大震災が起きた年でした。思いもしなかった大きな地震が起き、津波で死者や行方不明者が多く出て、日本国内はもとより、海外からも支援の輪が広がり、人と人との絆の素晴らしさや大切さを改めて実感した年でもありました。また、サッカー女子のなでしこジャパンが、ワールドカップで初めて優勝した年でもあり、被災した東北地方を元気にしたいと選手やそれを応援する日本中の絆は固いものでした。

「絆」という言葉は、切っても切れない人と人との強いつながりを表す、すてきな言葉です。児童会を中心に行ったあいさつ運動、また運動会、長小フェスティバル、6年生の修学旅行、5年生の自然教室等様々な行事で、学校全体で、また、学年、学級でみんなが協力しあい、絆が深まりました。日常生活でも、委員会活動や集団登校、もちろん授業の場面でも、思いをもち、かかわり合い、強い絆ができた1年だったと児童の皆さんが感じたことは、とてもうれしいことです。絆は、人と人の温かさや優しさが土台になって生まれるものです。皆さんも周りの人の頑張りに勇気づけられたり、友達の優しい一言で支えられたりした経験は多くある事でしょう。これからもそんな仲間との絆をさらに深め、成長したいです。

まもなく、令和2年という新しい年を迎えます。自分の周りのすべての人々、家族・友達・登下校を守ってくださる地域の方々・先生方・支援員さん等、多くの人ののおかげで、今年1年元気に頑張れたことに感謝すると共に、自分のこれまでの成長を振り返りながら、新しい学校や学年に進学・進級する令和2年に向けて、こんな自分になりたいという志(目標)を立ててみてください。

そして、冬休みは年末年始の休みになります。安全、健康にも十分注意し、家族の一員として、家の人の役に立てる行動をすることも忘れずに、楽しい冬休みを過ごしてください。1月7日、元気に会いましょう。

(冬休み前集会から)保護者、地域の皆様もよいお年をお迎えください。

長小今年の漢字



◎5・6年生の児童が選んだ、絆（第1位）以外候補になった漢字と理由

わら（う）

笑

児童会の企画^{きかく}などで、あいさつもふえて、みんなの笑顔が長小にあふれていた。また、運動会や長フェスなど目標^{たっせい}を達成した時のみんなの笑顔がかがやいていたから。

と も

友

友達^{せつきよくてき}と積極的に^{きょうりよく}かかわり合い、仲良くし、協力できた1年だった。色々な行事などで、クラス、学年、学校全体で友情を深めることができた1年だったから。

たの（しい）

楽

毎日がとても楽しくて思い出がたくさんできた。修学旅行や長フェス、運動会など本当に楽しかった。長小は楽しむ時は全力で楽しむ。真剣にやる時も全力でできた1年だった。

な か

仲

長フェスや運動会等で仲間と協力し、何事^{なにごと}にもクラスの仲間と乗り越えてきた。全校のみんなが仲良くできた1年だった。クラスや他の学年の人との仲が深まった。

《お知らせ》

★防犯上の対策として、以下の点につきましてご協力をお願いします。

- ① 来校者は、原則、職員玄関（正門から入りロータリー北側）から出入りします。それに伴い、来校者ノートを作成しますので、お手数ですが、事務室窓口で記帳してから校舎に入るようにしてください。なお、特別支援学級の保護者の方で、毎日の送迎の場合は、今まで通り児童昇降口からの出入りとします。（名札着用）
 - ② 各校舎の昇降口扉は、8時から下校までの間、施錠はしないが閉めることを基本とします。ただし、中休み、昼休み、掃除の時間を除きます。
- なお、すでに実施していますが、東門（体育館東側）と西門（やまゆり児童館横）も、児童の登下校以外の時間帯は、施錠はしないが閉めることを基本とします。